

# J A C S

## NEWSLETTER

日本消費者行動研究学会ニュースレター

第15巻第2号

発行日 ● 2007年9月10日

発行 ● 日本消費者行動研究学会事務局

### 第34回 消費者行動研究コンファレンス 開催報告

#### ＜統一論題＞企業と消費者のコミュニケーション

去る2007年6月2日・3日の両日、西宮市の関西学院大学において、第34回消費者行動研究コンファレンスが開催されました。今回のコンファレンスは、自由論題、統一論題、ワークショップ・セッション、ティーチャーズフォーラムという構成で、多数の研究報告が行われました。

自由論題研究報告では、各セッションを総合すると23もの研究報告がありました。「JACSへ報告に行こう！」という新しい風が確実に吹き始めている印象でした。統一論題では、「企業と消費者のコミュニケーション」というテーマの下で、関西学院大学の山本昭二先生をコーディネータに、4つの研究が報告されました。その後のパネルディスカッションでは、新井範子先生(専修大学)、石橋陽先生((株)日経リサーチ)、中谷内一也先生(帝塚山大学)、八塩圭子先生(関西学院大学)による活発なディスカッションが行われました。

また、初めての試みとして行われましたワークショップ・セッションはとても盛況で、「消費者行動における調査手法に関するワークショップ」(コーディネータ:奥瀬善之先生(専修大学))、「消費者行動とマーケティングに関するワークショップ」(コーディネータ:芳賀康浩先生(関東学院大学))、「リレーションシップとコミュニティに関する研究会」(コーディネータ:久保田進彦先生(中京大学))の3つのワークショップから、とても貴重な報告がありました。

さらに、約10年ぶりに開催した「JACS Teachers' Forum」では、消費者行動に関する大学の学部・大学院での教育について、関西学院大学の新倉貴士先生をコーディネータに、大学院教育について阿部周造先生(横浜国立大学)と池尾恭一先生(慶応義塾大学)から、学部教育について青木幸弘先生(学習院大学)から、内容豊富な話題提供がありました。

### 第35回消費者行動研究コンファレンスのお知らせ！

秋の消費者行動研究コンファレンスの開催日程が決定しましたので、ご案内致します。今年は日程的に「秋」というよりも「冬」のコンファレンスとなります！次回も「自由論題」をベースにしたコンファレンスを予定しています。詳細は、次項をご参照下さい。

第1日目には自由論題、JACS-SPSS 論文プロポーザル、会員総会、懇親会、第2日目には自由論題、ワークショップセッションを予定しています。詳細については、次号のニュースレターで再度お知らせ致します。

●開催日程決まる！●

12月15日(土)・16日(日)

九州産業大学

(福岡市東区)

## 第 35 回消費者行動研究コンファレンス 自由論題研究報告募集

12月15日(土)・16日(日)に開催されます第35回消費者行動研究コンファレンスでの自由論題の発表者を募集します。発表は両日に設定される予定ですが、時間等は未定です。発表順などは事務局で調整させていただきます。発表者のうち1名が学会員であれば共同発表でも構いません。

発表を希望される方は、「**2007年9月1日(土)～10月21日(日)**」の間に、JACSのホームページに記載されている要領にしたがって事務局までお申し出下さい。なお論題が本学会にそぐわない場合には、発表をお断りすることがありますのでご了承下さい。

## JACS-SPSS 論文プロポーザル賞 2007 年度応募者

本年度も JACS-SPSS 論文プロポーザル賞への応募が多数ありました。審査委員の先生方による厳正な審査の結果、下記の研究がさらなる審査対象として認められました。秋のコンファレンス初日に、最終研究結果の報告があります。会員の皆様が注目する今年度の受賞はといったどの研究になるでしょうか？ 次回のコンファレンスがとても楽しみです！

1. 「情報システムの高度化がもたらす小売経営への影響分析」  
趙 明蘭(流通科学大学大学院(修了))
  2. 「エモーションが消費財の購買行動に与える影響と小売店舗の果たす役割に関する研究」  
淵上 順一郎(早稲田大学大学院)
  3. 「サービス品質の測定尺度開発」  
中村 陽人(横浜国立大学大学院)
  4. 「セールスプロモーションにおける効果的な説得材料(エモーショナルコピー)の研究」  
桜田 圭子(早稲田大学大学院)
  5. 「多地域で見る敵意の消費者行動への影響」  
金 春姫(一橋大学大学院)
  6. 「ロイヤルティプログラムとしてのインターネットコミュニティの有効性に関する実証研究」  
山本 奈央(神戸大学大学院)
  7. 「サービスカテゴリーにおけるブランドイメージと空間デザインに関する研究～ホテルカテゴリーを事例として～」  
西口 真也(株式会社東急エージェンシー)
  8. 「消費者行動データ分析のための新しい個人差を考慮した多次元尺度構成法の開発および応用」  
岡田 謙介(東京大学大学院)
- 
-

## 2006 年度決算報告および 2007 年度予算案

2007 年 6 月 2 日に開催されました役員会での審議を経て、同日開催された会員総会において、2006 年度の決算報告および 2007 年度の予算案が下記の通り承認・決定されました。ここにご報告します。

2006 年度 決算報告		2007 年度 予算案	
<b>〔収入の部〕</b>		<b>〔収入の部〕</b>	
1. 会費収入(2005 年度分)	<b>2,999,740 円</b>	1. 会費収入(2006 年度分) *	<b>5,265,000 円</b>
学術会員	1,075,000 円	学術会員	3,260,000 円
学術学生会員	98,000 円	学術学生会員	390,000 円
個人賛助会員	155,000 円	個人賛助会員	265,000 円
法人賛助会員	1,148,740 円	法人賛助会員	1,350,000 円
滞納分	523,000 円	滞納分	0 円
2. 論文集販売	<b>511,980 円</b>	2. 論文販売	<b>0 円</b>
3. 前年度繰越金	<b>10,709,833 円</b>	3. 前年度繰越金	<b>11,910,749 円</b>
合計	<b>14,221,553 円</b>	合計	<b>17,175,749 円</b>
		<small>* 2007 年 3 月 31 日現在の種別会員数に基づいて算出。</small>	
<b>〔支出の部〕</b>		<b>〔支出の部〕</b>	
1. 印刷費	<b>213,180 円</b>	1. 印刷費	<b>300,000 円</b>
ニュースレター印刷	26,280 円	ニュースレター印刷	50,000 円
会員名簿印刷	186,900 円	会員名簿印刷	250,000 円
2. 事務費	<b>2,097,624 円</b>	2. 事務費	<b>4,850,000 円</b>
論文集作成・発送一式	885,900 円	論文集作成・発送一式	3,000,000 円
通信費	229,251 円	通信費	400,000 円
コンファレンス開催校補助費	100,000 円	コンファレンス開催校補助費	200,000 円
ワークショップ補助金	360,000 円	ワークショップ開催補助費	600,000 円
Web ホスティングサービス利用費	139,440 円	Web ホスティングサービス利用費	100,000 円
ホームページ英訳・リニューアル費	0 円	ホームページ英訳・リニューアル費	150,000 円
その他経費	383,033 円	その他経費	400,000 円
3. 次年度繰越金(論文集作成費 他)	<b>11,910,749 円</b>	3. 次年度繰越金(論文集作成費 他)	<b>12,025,749 円</b>
合計	<b>14,221,553 円</b>	合計	<b>17,175,749 円</b>

上記の通り報告致します。

事務局担当理事    新倉貴士 印

上記の報告を適正なものと認めます。

監 事                    桑原武夫 印

**学会費の「銀行振込み」についてのお願い**

「銀行振り込み」の際に、大学名や企業名などの「組織名」から入力されますと、振り込みました「個人名」が特定できないというケースが出てきます。「銀行振り込み」の際には、必ず「個人名」から記入するよう、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

**ご所属・ご住所の変更についてのお願い**

ご所属やご住所が変更する際は、必ず JACS 事務局へご連絡ください。就職や異動などの慌しさが一段落したらで結構ですので、お手数ではございますがよろしくお願い致します。

また、「郵便局の振込用紙」に変更箇所を明記いただく方がおりますが、手続上、データベースの修正は年度末となってしまいます。変更のご連絡は、下記 JACS 事務局までお願い致します。お電話、FAX、Eメールのいずれかでご連絡下さい。

**新入会員の募集について**

本学会への入会を希望される方は、下記の該当項目に☑をし、FAX もしくは郵便にて事務局宛に送付いただくか、ご希望の項目を明記の上、e-mail にてご連絡ください。折り返し、入会申込書等をお送りいたします。

**●入会資格****[学術会員]**

消費者行動の研究・教育に従事する大学の専任教員、大学院在籍者（在籍経験者を含む）、およびそれに準ずる者（文部省が学術研究団体と認める学会の正会員、大学の非常勤講師としての教暦を有する者、等）。但し、学術会員 2 名の推薦が必要。

**[賛助会員]**

本学会の趣旨に賛同する法人および個人。

**●年会費**

**[学術会員]** 10,000 円  
(但し大学院生は 5,000 円に減免)

**[賛助会員]** 個人会員 1 口 5,000 円  
法人会員 1 口 50,000 円

- 会員案内(入会申込書)の送付を希望します。(  学術会員  賛助会員 )  
 次回コンファレンスの参加を希望します。

お名前:	ご所属機関:
住所: 〒	
TEL:	FAX:
e-mail:	

**●JACS 事務局のご案内●**

(事務局) 〒662-8501 西宮市上ヶ原1-1-155  
関西学院大学商学部 マーケティング研究室 (新倉貴士)  
TEL: 0798-54-6444 FAX: 0798-51-0903 Email: tniikura@kwansei.ac.jp

(事務取扱) 〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-1-39 恵比寿プライムスクエアタワー10F (SPSS 内)  
TEL: 03-5466-5520 FAX: 03-5466-5528 Email: jacs@jacs.gr.jp

<JACS Website>

<http://www.jacs.gr.jp/>